

国土交通省より

■ 「先導的グリーンインフラモデル形成支援」重点支援団体が決定しました

- 国土交通省では、「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体として、グリーンインフラに取り組む地方公共団体3地域を決定しました。
- 重点支援団体に対しては、コンサルタントや専門家の派遣等を通じて、計画づくりや推進体制の構築等を支援し、官民連携によるグリーンインフラの実装を加速します。



佐倉里山自然公園

佐倉市（千葉県）

グリーンインフラの推進、ウェルビーイングの向上、民間事業者との公民連携という視点を踏まえた「佐倉里山自然公園整備基本構想」を令和5年6月に策定。今後、基本構想に基づいた「アクションプラン」の作成、アクションプランを推進するための「協議会」の設立を目指す。



木曾川河畔整備後のイメージ図

犬山市（愛知県）

かつて日本八景に選出された名勝木曾川の風光明媚な景観を活かし、再興させるため、全長460mある遊歩道を含む木曾川河畔空間の整備の検討している。今後、豊かな自然と景観を活かしたまちづくりを進めていくことを目指し、河畔空間の使い方を確かめる実証事業の継続や、遊歩道の調査など具体的な取り組みを実施する。



取り組みの一環で住民と緑化した庁舎ロビー

久山町（福岡県）

令和4年3月に日本で初めて「カーボンネガティブ&ネイチャーポジティブ」を宣言し、産官学民が連携した各種実証を展開している。「生産」と「消費」そして「人づくり」が循環し、さらにはその成果が人々のウェルビーイングの向上や健康づくりに寄与する一連の仕組みをグリーンインフラモデルとして構築するために、推進体制の構築や取組の「ブランド化」を目指す。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体が決定しました」
(https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000297.html)

■ 第3回グリーンインフラ懇談会を開催しました



- 国土交通省では、今後あらゆる社会資本整備やまちづくり・土地利用等において、グリーンインフラを反映させることを目指し、改めてその推進方策について幅広く議論するため、昨年度3月より、有識者からなる懇談会を開催しています。令和5年夏目途に「グリーンインフラ推進戦略」を改定することを目指し、今回は骨子案についての議論を行いました。この度、第3回グリーンインフラ懇談会では、戦略の本文案について議論などを行いました。
- 議事概要、当日資料などの懇談会情報については、後日、国土交通省HPの「グリーンインフラポータルサイト」ページ内に掲載予定です。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「「グリーンインフラ推進戦略」の改定の方向性について議論します～第3回グリーンインフラ懇談会を開催～」
(https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000298.html)

「国土交通省HP グリーンインフラポータルサイト：「グリーンインフラ懇談会」」
(https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment tk_000017.html)

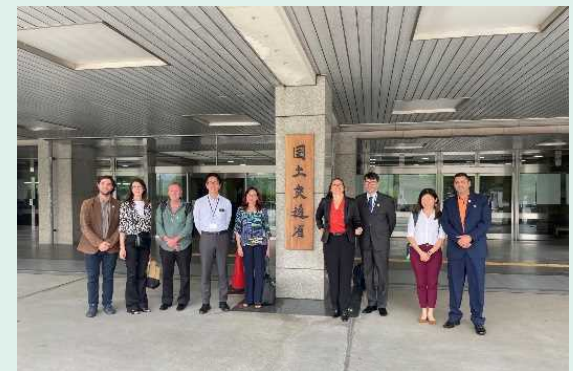
国土交通省より

■ JICA ブラジル国持続可能な都市開発能力強化プロジェクト

- 独立行政法人国際協力機構(JICA)では、「ブラジル国持続可能な都市開発能力強化プロジェクト」事業を行っており、ブラジル・クリチバ市の都市計画研究所(IPPUC)を支援しています。
これまで、JICA調査団の渡伯とIPPUC側の来日を通じ、クリチバ市が課題とする災害マネジメントやスマートかつ持続可能な都市開発等の取組を相互に学んでいます。今回は、IPPUC側の第2回来日プログラムの一環として、グリーンインフラの取組について高い関心を持たれていたことから、6月6日に国土交通省で研修事業を受入れました。
- 環境政策課・一丸課長補佐より、グリーンインフラ政策に関する講義を行い、政策背景やグリーンインフラ官民連携プラットフォームの取組などを紹介しました。日本は古来より自然と共存し、自然の持つ機能をうまく活用しながら生活し、まさに現在の「グリーンインフラ」に通じる取組をしてきた点にも関心を示していました。
- また、クリチバ市は、連邦政府と市町村、民間企業の連携に課題を持っており、日本の産官学がグリーンインフラ官民連携プラットフォームを通じて同じ方向を向いて取組んでいる点に驚いていました。



講義の様子



記念撮影

■ 会員情報 1747人・団体(2023年6月20日時点)

● 新たな一号会員

- ・埼玉県 飯能市
- ・滋賀県

● 新たな二号会員

- ・国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所
- ・国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川環境課
- ・国土交通省 近畿地方整備局

● 新たな三号会員 (民間企業、学術団体等)

- ・株式会社小さな都市計画
- ・株式会社新社会システム総合研究所
- ・株式会社暮らしと健康社
- ・山陰パナソニック株式会社
- ・AMA Xperteye株式会社
- ・有限会社兼六造園
- ・株式会社富士コン
- ・株式会社アドライト
- ・南出株式会社

TOPICS

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム
～ホームページリニューアルのお知らせ～

この度、グリーンインフラ官民連携プラットフォームホームページについて、TOPページのリニューアルを行いました。一部機能をご紹介いたしますので、「詳細はこちら」に記載のURLから、新しくなったTOPページをぜひご覧下さい！

サイトツアー



▶ 目的別に情報をまとめ、アクセスしやすいように整理を行いました。

YouTube動画「グリーンインフラとは？」



▶ グリーンインフラについての説明や、様々な地域の事例を約10分ほどの動画にて紹介しています。

詳細はこちら ▶▶▶ 「グリーンインフラ官民連携プラットフォームHP:TOPページ」
(<https://gi-platform.com/>)

人物紹介

※グリーンインフラに携わる方々を紹介します



しみず みつる
清水 充 (出身:埼玉県)

国土交通省
総合政策局 環境政策課
課長

この夏に環境政策課に参りました。前職(内閣府地方創生推進事務局)では、コロナ・物価高騰対策をはじめ、地方の活性化に取り組んできました。グリーンインフラも標準語化してきましたが、世界的潮流の中で一層の普及・実装に向けて頑張っています！



随時会員募集！
登録無料！
団体でも
個人でも登録可！

今すぐ、
左記サイトから
登録を！！